

薪ストーブに魅せられて

before



巷で人気の薪ストーブ。興味はあるけど「どうやって設置するの?」「薪はどこから手に入れるの?」「あったかいの?」などなど、素朴なギモンも多いもの。そこでよりしあ編集部は、ご自宅に薪ストーブを取り付ける山形市Sさん邸におしかけ取材。迷惑かえりみず、設置のbefore、afterをずらりと取材させていただきました。

その2 おしかけ取材

我が家に薪ストーブがやってきた!

- ①まずは煙突。耐熱性のパネルで壁を保護
- ②外でも着々と立込みが進み、
- ③屋根より高く設置して煙突完成

- ④続いては内装加工。左官屋さんが耐熱レンガをどんどん、
- ⑤どんどん、
- ⑥どんどん積んでいきます

- ⑦いよいよ主役登場。大人2人で定位置へ
- ⑧煙突がつけられて、
- ⑨ハイ、完成!
(押しかけ取材、のべ5日)

after

Sさんに伺いました。

●一冬過ごしてみて暖房効果は充分ですか?

充分ですね。2階まで吹き抜けの場所にストーブを置いたので2階は暖房いらず。ほんと、真冬でもTシャツ1枚でいいぐらいです。

●灰って出ますよね?

出るけど驚くほど少ないですよ。1週間に1回取り出すくらい。1シーズンで肥料袋2~3袋程度でいいでしょうか。

●決して安くはない買い物。決め手はなんだったのでしょうか?

うちの場合カミさんの希望。ま、どこの家もカミさんが強いからね(笑)

●薪の調達はどうしてるんですか?

市内の薪屋さんからの配達です。山形市内は薪になるコナラが多いし、地元の森から燃料が調達できるのは安心感がありますね。使うことで森の元気がつながると思うと、それもうれしいです。

●薪代は灯油や電気と比べてお得なのでしょうか?

生活スタイルで焚いている時間も違うから一概には言えないけど、うちの薪代は1シーズン8~9万円ぐらいです。これが高いか安いかわからないけど、コストだけじゃないからね。

薪ストーブの助成制度があります。

県や一部市町村ではストーブ購入の助成事業を行っています。詳しくはお住まいの市町村役場からお問い合わせください。

県環境エネルギー部環境企画課 電話023-630-2336



Sさんとお嬢様と愛犬マロン。う〜む、絵になります。

河川の支障木の無償提供について

県では、河川支障木の放射性物質検査の結果に基づき、国が定める薪として利用できる指標値を下回ったものに限り、3月中旬以降に無償提供を行う予定です。詳しくは最寄りの県総合支庁河川砂防課にお問い合わせください。



その1 薪ストーブでCooking♪

さらにこちらでは、薪ストーブを使った料理教室も定期的開催しています。この日は、ピザやミネストローネ、クッキーなどあったかメニューがめじろ押し。参加されたご家族も薪ストーブを勉強しながら楽しんでいました。

県内でも取扱店が増えている薪ストーブ。その中のひとつ、「ファイヤーライフ山形」(山形市)さんにおじゃましました。常設展示場として13台の薪ストーブがご覧いただけます。もちろん薪の販売も。



ストーブに入れてわずか4~5分。ふっくらトロトロ、できあがり!



ユーザーさんの声

- ・なんといっても“ゆらめく炎”。見ているだけで癒されます。温風がないせいか体にもやさしい感じがします。
- ・料理をしたり薪を割って運んだり…。けっこう重労働ですが家族みんなでできることが増えました。
- ・夫の念願で昨年購入。でも今は私自身が楽しんでいます。(^^)ノ
- ・何でもボタン1つで済む便利な世の中になったけど、ちょっとぐらい手間がかかってもいいと思います。震災で電気が止まって改めて薪ストーブの良さを実感しました。

見ているだけで楽しいカラフルな小物たち



お父さんと薪割り体験。男同士で力仕事だ!

